2015 年度に向けた弘前市経営計画の改訂基本方針

1 改訂の目的

弘前市経営計画（以下「経営計画」という。）は、これまでの基本構想とアクションプランに代わる地域づくりの最上位計画として平成 26 年 5 月に策定したものである。その推進に当たっては、P D C A サイクルに基づく地域経営による推進を図ることとしている。

本年は、計画期間の初年度であり、経営計画に係る P D C A サイクルによる評価を終えていないため全面的な改訂は行わないものの、地域経営による計画の推進を図るため、常に有効に機能し各主体との情報共有のためのツールとなるよう、以下の点にフォーカスした改訂を実施する。

2 改訂のポイント

(1) 市長マニフェストの推進

市民目線による政策本位の市政運営を遂行するため、市長マニフェスト（葛西のりゆきマニフェスト 2014）との整合を図るためのもの。

(2) アクションプランの 4 年間の総括に基づく改訂

経営計画の策定時においては、これまでの取組であるアクションプランの平成 25 年度における中間的な評価までを踏まえ策定したものであるが、本年において実施する 4 年間の総括を踏まえた取組に関するもの。

(3) 経営計画において新たな取組を検討することとしたもので事業化すべきもの

平成 26 年度の取組を踏まえた上で今後の方向性を示すものとしていたもの。

(4) スクラップ等による事業の重点化、集約化に伴うもの

政策資源の効率的、効果的な活用と、適正な配分を実施するために行う事業の整理、廃止、統合に伴うもの。平成 25 年度からの継続事業については、必ず見直しの対象とする。

(5) 地方創生に係る取組

国で検討を進めている、魅力ある就業機会の創出や、出産・育児に希望が持てる環境の整備などを基本理念とする、「まち・ひと・しごと創生」等、地方創生に係る取組に関連するもの。

(6) オール弘前体制の推進に係る取組

オール弘前体制の構築に資する、町会、高等教育機関、市民等の活動に対する支援に関する取組。